

農林水産省 平成28年度省庁別財務書類の概要

省庁別財務書類について

- 作成目的  
一般会計及び特別会計を合算した農林水産省の財務状況を開示。
- 作成方法  
「省庁別財務書類及び特別会計財務書類の作成指針」に基づき作成(省庁内部における取引等を相殺消去)。
- 各財務書類の表す財務情報  
(貸借対照表)  
資産及び負債の状況を開示。  
(業務費用計算書)  
本年度に発生した費用の状況を開示。  
(資産・負債差額増減計算書)  
貸借対照表の前年度末資産・負債差額と本年度末資産・負債差額の増減を要因別に開示。  
(区分別収支計算書)  
歳入歳出決算の財政資金の流れを区分別に開示。

農林水産省の業務等の概要

- 所掌する業務の概要  
食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理を図ること。
- 定員数(平成28年度予算定員) 22,000人
- 歳入歳出決算の概要  
歳入決算額 1兆9,498億円  
歳出決算額 4兆3,428億円

参考情報

公債関連情報(仮定計算により算定)  
公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高61兆8,028億円、本年度公債発行額2兆3,724億円、本年度利払費5,585億円

貸借対照表

(単位:十億円)

	前年度	28年度	増減		前年度	28年度	増減
<b>&lt; 資産の部 &gt;</b>				<b>&lt; 負債の部 &gt;</b>			
現金・預金	292	296	4	未払金等	10	22	12
たな卸資産	87	74	△7	支払備金	4	7	3
未収金等	188	150	△38	未経過(再)保険料	10	11	1
貸付米	152	142	△10	賞与引当金	11	11	0
貸付金	53	44	△9	政府短期証券	115	91	△24
貸倒引当金	△0	△0	△0	借入金	1,298	1,284	△14
有形固定資産	11,722	11,684	△38	(独)農業者年金基金の借入金	396	376	△20
国有財産(公共用財産除く)	4,371	4,375	4	償還に係る負担金			
公共用財産	7,341	7,298	△43	退職給付引当金	389	378	△11
物品	9	10	1	その他の負債	7	6	△1
無形固定資産	2	2	△0	<b>負債合計</b>	<b>2,245</b>	<b>2,192</b>	<b>△53</b>
出資金	2,957	2,954	3	<b>&lt; 資産・負債差額の部 &gt;</b>			
その他の資産	9	2	7	資産・負債差額	13,214	13,160	△54
<b>資産合計</b>	<b>15,459</b>	<b>15,353</b>	<b>△106</b>	負債及び資産・負債差額合計	15,459	15,353	106

業務費用計算書

(単位:十億円)

	前年度	28年度	増減
人件費	169	168	△1
退職給付引当金等繰入額	28	31	3
売上原価	361	292	△69
(再)保険費	26	43	17
事業管理費	0	0	0
補助金等	1,546	1,343	△203
委託費等	825	741	△84
運営費交付金	113	117	4
庁費等	114	142	28
減価償却費	359	366	7
貸倒引当金繰入額等	0	0	0
支払利息	6	4	△2
資産処分損益	54	56	2
その他の業務費用	17	11	0
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>3,618</b>	<b>3,320</b>	<b>△216</b>

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	前年度	28年度	増減
<b>前年度末資産・負債差額</b>	<b>13,046</b>	<b>13,214</b>	<b>168</b>
本年度業務費用合計(A)	△3,618	△3,320	△298
財源合計(B)	3,440	3,182	258
配賦財源	2,512	2,335	177
その他の財源	927	846	△81
無償所管換等	183	164	△19
資産評価差額	161	△79	△240
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>13,214</b>	<b>13,160</b>	<b>54</b>
(参考) (A) + (B)	△178	△138	40

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	前年度	28年度	増減
業務収支	179	166	△13
財源	3,682	3,325	357
業務支出	△3,503	△3,159	344
財務収支	△60	△45	15
公債発行等収入	424	406	△18
公債償還等支出	△484	△451	33
本年度収支(業務収支+財務収支)	119	121	2
資金への繰入等	△3	5	8
資金残高等	175	170	△5
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>292</b>	<b>296</b>	<b>4</b>

主な科目の内訳

(カッコ内は前年度からの増減額)

(貸借対照表)

・国有財産	4兆3,758億円	(47億円)
立木竹	2兆8,943億円	(521億円)
土地	1兆3,724億円	(△368億円)
・公共用財産	7兆2,982億円	(△436億円)
・出資金	2兆9,547億円	(△31億円)
・借入金	1兆2,846億円	(△142億円)

(業務費用計算書)

・補助金等	1兆3,437億円	(2,032億円)
・委託費等	7,412億円	(△838億円)
・減価償却費	3,661億円	(65億円)

主な増減内容等

- 貸借対照表  
(資産)  
未収金…公共事業費地方負担金債権の減等 △371億円  
有形固定資産  
  国有財産  
    土地…資産評価による減 △368億円  
    立木竹…資産評価による増 521億円  
(負債)  
政府短期証券…発行残高の減 △239億円  
借入金…借入金残高の減 △142億円  
退職給付引当金…職員減少に伴う減 △109億円
- 業務費用計算書  
売上原価…食糧等買入費の減等 △523億円  
補助金等…補助金等の減 △2,032億円  
委託費等…委託費等の減 △838億円
- 資産・負債差額増減計算書  
平成28年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足) △1,387億円  
(左記(A)+(B)により算出)  
⇒企業会計の「当期純損失」に相当
- 区分別収支計算書  
財源…配賦財源の減 1,775億円  
業務支出…補助金等 2,121億円  
  食糧等買入費 677億円  
  委託費等 832億円  
財務収支…政府短期証券発行収入 △240億円  
  政府短期証券償還支出 412億円

農林水産省 平成28年度省庁別連結財務書類の概要

省庁別連結財務書類について

- 作成目的  
農林水産省の業務と関連する独立行政法人等を連結した財務状況を開示。
- 作成方法  
「省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成（省庁別財務書類と独立行政法人等を合算し、農林水産省と独立行政法人等の債権債務等を相殺消去）。
- 連結の範囲等  
(連結対象法人)  
株式会社日本政策金融公庫  
農水産業協同組合貯金保険機構  
独立行政法人  
農林水産消費安全技術センター  
国立研究開発法人  
農業・食品産業技術総合研究機構  
独立行政法人 農業者年金基金  
独立行政法人 農林漁業信用基金  
上記を含め、独立行政法人は計9 法人  
  
(連結対象法人と農林水産省の業務関連性)  
農林水産省と業務関連性がある法人を連結対象としている。  
(食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理)。  
(連結の基準)  
農林水産省が所掌している業務と関連する事務・事業を行っている独立行政法人等を連結（監督権限及び財政支出の有無により判断）。  
(使用財務諸表)  
独立行政法人等のうち、行政コスト計算書を作成している法人については、民間企業仮定財務諸表でもって連結。  
4. 省庁別連結財務書類の留意点  
・連結に際して、連結対象法人の会計処理を、省庁別財務書類の会計処理に統一していない。  
・連結対象法人に特有の会計処理については、連結に際して修正を行っている。

貸借対照表

(単位:十億円)

	省庁ベース	連結ベース	差額		省庁ベース	連結ベース	差額
<b>&lt; 資産の部 &gt;</b>				<b>&lt; 負債の部 &gt;</b>			
現金・預金	296	884	588	未払金等	24	57	33
有価証券	-	898	898	支払備金	7	9	2
たな卸資産	74	75	0	未経過(再)保険料	11	13	2
未収金等	122	139	16	賞与引当金	11	17	5
貸付米	142	142	-	政府短期証券	91	91	-
貸付金	44	2,729	2,684	公債	-	219	219
貸倒引当金	△ 0	△ 21	△ 21	借入金	1,284	3,894	2,609
有形固定資産	11,684	13,193	1,509	(独)農業者年金基金の借入	376	-	△ 376
国有財産(公共用財産除く)	4,375	5,872	1,496	金償還に係る負担金	-	698	698
公共用財産	7,298	7,298	-	責任準備金	-	698	698
物品	10	22	12	退職給付引当金	378	458	79
無形固定資産	2	6	4	その他の負債	7	61	54
出資金	2,954	1,129	△ 1,825	<b>負債合計</b>	<b>2,192</b>	<b>5,521</b>	<b>3,328</b>
その他の資産	32	119	87	<b>&lt; 資産・負債差額の部 &gt;</b>			
<b>資産合計</b>	<b>15,353</b>	<b>19,296</b>	<b>3,943</b>	資産・負債差額	13,160	13,775	614
				<b>負債及び資産・負債差額合計</b>	<b>15,353</b>	<b>19,296</b>	<b>3,943</b>

業務費用計算書

(単位:十億円)

	省庁ベース	連結ベース	差額
人件費	168	237	69
退職給付引当金等繰入額	32	42	10
売上原価	292	292	0
(再)保険費	43	44	0
事業管理費	0	0	-
補助金等	1,343	1,378	35
委託費等	741	655	△ 85
運営費交付金	117	-	△ 117
庁費等	142	142	△ 0
減価償却費	366	383	16
貸倒引当金繰入額等	0	△ 0	△ 0
支払利息	4	34	30
資産処分損益	56	53	△ 2
その他の業務費用	11	345	334
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>3,320</b>	<b>3,610</b>	<b>290</b>

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	省庁ベース	連結ベース	差額
<b>前年度末資産・負債差額</b>	<b>13,214</b>	<b>13,706</b>	<b>491</b>
本年度業務費用合計(A)	△ 3,320	△ 3,610	△ 290
財源合計(B)	3,182	3,589	407
配賦財源	2,335	2,335	-
その他の財源	846	1,254	407
無償所管換等	164	164	-
資産評価差額	△ 79	△ 53	25
その他資産・負債差額の増減	-	△ 19	△ 19
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>13,160</b>	<b>13,775</b>	<b>614</b>
(参考) (A)+(B)	△ 138	△ 21	117

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	省庁ベース	連結ベース	差額
業務収支	166	793	627
財源	3,325	4,211	885
業務支出	△ 3,159	△ 3,406	△ 247
財務収支	△ 45	△ 84	△ 39
公債発行等収入	406	534	128
公債償還等支出	△ 452	△ 619	△ 167
本年度収支(業務収支+財務収支)	120	708	588
資金からの受入等	5	5	-
資金残高等	170	170	-
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>296</b>	<b>884</b>	<b>588</b>

省庁ベースとの主な相違

(注)省庁ベースは、省庁別財務書類(一般会計・特別会計)を指す。

- 貸借対照表  
(資産)  
現金・預金…各独立行政法人等 +5,883 億円  
有価証券…農水産業協同組合貯金保険機構等 +8,989 億円  
貸付金…日本政策金融公庫等 +2 兆 6,848 億円  
有形固定資産…各独立行政法人等 1 兆 5,091 億円  
出資金…相殺消去等 △1 兆 8,253 億円  
(負債)  
公債…日本政策金融公庫(+2,049 億円)  
森林総合研究所(+148 億円) +2,195 億円  
借入金…日本政策金融公庫等 +2 兆 6,097 億円  
(独)農業者年金基金の借入金償還に係る負担金…相殺消去 △3,766 億円  
責任準備金…農業者年金基金(+2,903 億円)、農水産業協同組合貯金保険機構(+3,977 億円)等 +6,982 億円  
退職給付引当金…各独立行政法人等 +798 億円
- 業務費用計算書  
売上原価…森林総合研究所等 +3 億円  
委託費等…相殺消去等 △854 億円  
運営費交付金…相殺消去 △1,176 億円  
支払利息…日本政策金融公庫等 +301 億円
- 資産・負債差額増減計算書  
本年度業務費用合計と財源合計との差額 +1,172 億円  
(左記(A)+(B)により算出)  
⇒企業会計の「当期純損失」に相当  
業務費用…合算による増 +6,560 億円  
相殺消去 △3,660 億円  
財源…合算による増 +7,920 億円  
相殺消去 △3,849 億円
- 区分別収支計算書  
財源…合算による増 +1 兆 2,918 億円  
相殺消去 △4,065 億円  
業務支出…合算による増 +6,598 億円  
相殺消去 △4,126 億円

一般会計省庁別財務書類について

1. 作成目的  
農林水産省の一般会計の財務状況を開示。
2. 作成方法  
「省庁別財務書類及び特別会計財務書類の作成指針」に基づき作成。

農林水産省の業務等の概要

・所掌する業務の内容

食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理。

・定員数(平成28年度予算定員)

一般会計 21,239人

・主な財政資金の流れ

一般会計から特別会計への繰入…2,958億円  
特別会計から一般会計への受入…298億円  
一般会計から地方公共団体等への補助金等 1兆5,715億円  
一般会計から独立行政法人への 運営費交付金…1,175億円

・歳入歳出決算の概要

(歳入)  
収納済歳入額は5,136億円であり、その主なものとしては日本中央競馬会納付金 2,972億円、公共事業費負担金 744億円、弁償及返納金 587億円となっている。

(歳出)  
支出済歳出額は2兆5,842億円であり、その主なものとしては補助金・委託費等 1兆7,076億円、他会計繰入 2,958億円、人件費 2,265億円となっている。

参考情報

公債関連情報(仮定計算により算定)  
公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高 61兆8,028億円、本年度公債発行額 2兆3,724億円、本年度利払費 5,585億円

農林水産省一般会計 平成28年度省庁別財務書類の概要

貸借対照表

(単位:十億円)

	前年度	28年度	増減		前年度	28年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	0	0	0	未払金	4	17	13
未収金	92	62	△30	賞与引当金	11	11	0
貸付金	53	44	△9	(独)農業者年金基金の借入金償還	396	377	△19
他会計繰戻未収金	80	57	△23	にかかると負担金			
貸倒引当金	△0	△0	△0	退職給付引当金	381	371	△10
有形固定資産	11,695	11,672	△23	その他の負債	5	5	0
国有財産(公共用財産除く)	4,358	4,374	16				
公共用財産	7,327	7,288	△39	<b>負債合計</b>	<b>799</b>	<b>783</b>	<b>△16</b>
物品	9	9	0	< 資産・負債差額の部 >			
無形固定資産	2	2	△0	資産・負債差額	14,049	13,974	75
出資金	2,924	2,917	△7				
<b>資産合計</b>	<b>14,849</b>	<b>14,757</b>	<b>92</b>	<b>負債及び資産・負債差額合計</b>	<b>14,849</b>	<b>14,757</b>	<b>△92</b>

業務費用計算書

(単位:十億円)

	前年度	28年度	増減
人件費	167	167	△0
賞与引当金繰入額	11	11	0
退職給付引当金繰入額	17	20	3
補助金等	1,237	1,055	△181
委託費等	502	477	△25
独立行政法人運営費交付金	113	117	4
特別会計への繰入	256	295	39
庁費等	96	120	24
減価償却費	359	366	7
貸倒引当金繰入額	0	0	0
資産処分損益	52	57	5
その他の業務費用	60	53	△7
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>2,870</b>	<b>2,738</b>	<b>△132</b>

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	前年度	28年度	増減
<b>前年度末資産・負債差額</b>	<b>13,824</b>	<b>14,049</b>	<b>225</b>
本年度業務費用合計(A)	△2,870	△2,738	△132
財源合計(B)	2,664	2,521	143
主管の財源	449	451	2
配賦財源	2,215	2,070	△145
無償所管換等	272	220	△52
資産評価差額	158	△79	△237
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>14,049</b>	<b>13,974</b>	<b>△75</b>
(参考) (A) + (B)	△206	△217	△11

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	前年度	28年度	増減
業務収支	2	2	△0
財源	2,736	2,584	△152
業務支出	△2,514	△2,361	153
財務収支	△2	△2	0
資金残高等	0	0	0
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>△0</b>

主な科目の内訳

(カッコ内は前年度からの増減額)

(貸借対照表)

○国有財産		
・土地	1兆3,713億円(△266億円)	
・立木竹	2兆8,943億円(521億円)	
○公共用財産		
・公共用財産用地	4,050億円(△62億円)	
・公共用財産施設	6兆8,889億円(△407億円)	
○出資金	2兆9,179億円(△66億円)	

(業務費用計算書)

○補助金等	1兆558億円(△1813億円)
○交付金	4,778億円(△251億円)
○減価償却費	3,656億円(62億円)

主な増減内容

1. 貸借対照表

(資産)	
・未収金…公共事業地方負担金債権等	△308億円
・他会計繰戻未収金…特別会計からの未収金	△230億円
・有形固定資産…	
国有財産(公共用財産を除く)	159億円
公共用財産	△389億円

(負債)

・(独)農業者年金基金の借入金償還にかかると負担金…	
農業者年金基金法に基づく長期借入金	△194億円

2. 業務費用計算書

・補助金等…補助金等の減	△1,813億円
・特別会計への繰入	△396億円
・委託費等	△251億円

3. 資産・負債差額増減計算書

・本年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足)	△2,170億円
---------------------------	----------

(左記(A)+(B)により算出)  
⇒企業会計の「当期純損失」に相当

4. 区分別収支計算書

・財源…配賦財源	△1,521億円
・業務支出…補助金等、委託費等	1,531億円